

R6 講評（昆虫）の部

- 学年の発達に応じて保護者の協力がなされていた。
- 昆虫の足のそろえ方を、もう少し整えた方がよい作品があった。
(湯につけて柔らかくして動かす方法もある。)
- ラベルの高さをそろえるとよい。
(ラベルと昆虫を離しすぎるのもよくない。)

【県知事賞について】

- 標本のつくりが整っていた。
- 針の刺す位置が正しいので、高さがそろっていた。
- 昆虫の種類が豊富だった。
- 県内各地（山間部）にて採集していた。
- 一年を通して採集していた。
- ラベルに記載される情報も正確であった。

R 6 講評（ 貝 ） の部

- ・ 内湾，外海，離島，陸の貝など，県内各地で採集されていた。
- ・ 何年かに渡って継続的に採集されていた。
- ・ 目録に添えた採集時の写真や，現地の環境が記載されていてよかった。
- ・ 貝を並べる際は，同じ科のものは近くに置き，口を手前にするなど，更に工夫するとよかった。
- ・ 打ち上げ貝には県内に分布しないものもあるので（ホタテなど），分布も調べるとよかった。

【県知事賞について】

- ・ 穿孔貝の展示や説明が面白かった。
- ・ 標本数が多く，見応えがあった。
- ・ 小さな貝を細かく分類され，標本の並べ方も工夫されていた。

R6 講評（植物）の部

- ・ 年間を通して、採集ができていた。

- ・ 採集テーマをもった標本もあった。

（シダ植物・木本類など）

- ・ 自然の姿が標本に表れるようなものがあった。

- ・ 自然の野山で採集することが望ましい。

- ・ 花や実がついた標本が望ましい。

- ・ 出品数がやや少なかった。

- ・ 重しの押さえの足りないものがあった。

- ・ 名前の間違いがある標本があった。

- ・ 台紙からはみ出したものがあった。

（ファイルに入れず、台紙に貼ると作品が傷まない。）

【県知事賞について】

- ・ 年間を通じた採集ができていた。

- ・ 標本作成の基本に則って、作成ができていた。

- ・ 花や実がついた標本となっていた。

- ・ 押しがきいて、きれいな標本となっていた。

R6 講評（ 岩石 ）の部

本年度は、出品数がやや少なかったですが、岩石の種類が豊富で標本の大きさも十分な作品が多く見られました。審査をして、気付いたことを3つアドバイスします。

- ① 採集する前に、どこに、どんな岩石があるのかを調べましょう。そうすることで、より多くの種類の岩石を採集することができます。
 - ② 採集した岩石は、ハンマーなどを使って、握りこぶしぐらいの大きさに割って、形や大きさをそろえましょう。
 - ③ 岩石が風化したものや川原で拾ったものなどは、標本に適していないので、崖などの岩石を割ったものを採集しましょう。
- 以上のことを参考にして、来年も楽しい標本づくりにチャレンジしてください。

【県知事賞について】

県本土を中心に離島まで足をのぼし、代表的な岩石はもちろん、鉱物なども含まれており、幅広く採集されてきました。記録もしっかりとまとめられており、とてもよい作品でした。